

ITソリューション事業

富士テクノ、受託に軸足

スマートフォンソフト開発を強化

【横浜】富士テクノソリューションズ(横浜市港北区、原田久仁三社長、045・470・0035)は、ITソリューション事業で、派遣業務から受託開発業務への移行を進める。労働者派遣法改正に伴う需要の変化を見越して収益体質を確保するほか、社員の定着を図るのが狙い。スマートフォン向けソフトウェアの受託開発を強化する。

現在の同事業の人員は、受託開発に携わる人材を5割に増やす計画だ。年度ごとに10%ずつの売り上げ増を目指す。2012年度までに人員を60~65人に、受

事業部を新設し、これまで派遣業務を行っていた3人を社内専任スタッフとして置いた。現在は本社のみだが、それ以外の

首都圏や大阪、九州にある拠点にも専任スタッフを増やしていく。社内研修を通じてリーダー候補を育て、チームで受託開発を行う体制を整える。

受託業務では米グーグルの基本ソフト(OS)「アンドロイド」向けのスマートフォン用ソフト開発を強化する。同社は

や安全への関心の高い自治体や企業に売り込む。同社は自動車のアルミ試作部品が主力。しかし受注変動が激しく、海外シフトも進んでいることから、環境関連事業を新

たた経営の柱に育成する。同製品は5月に新設した大分県の日本エネルギー開発(掛川市、0537・29・5558)を通じて販売する。

風力・太陽光で街灯

車部品加工技術生かす

【浜松】有馬技研(静岡県掛川市、有馬浩司社長、0537・62・3000)は、自動車部品加工技術を応用し、環境関連事業に参入した。風力と太陽光のハイブリッドで発電する街灯「エコ・フアンチャー」写真」を14日に発売した。従来の水銀灯と比べ消費電力



エコ・フアンチャーは照明部分上部に風力発電装置と太陽光パネルを備える。風力発電装置は長さ約1000ミリ、幅250ミリのフレッド3枚を持つツヤイロミル型。フレッドは自動車部品で培ったアルミニウム成形技術を生かし、1枚板を鋭角にカーブさせ回転効率を高めた。さらに太陽光発電との併用により「ほとんど日照時間がなく、無風状態が続いても蓄電で5~10日間は点灯する」(有馬社長)という。

照明には発光ダイオード(LED)を採用。消費電力は一般的な水銀灯の13分の1以下で、寿命は約10年。周辺の景観に合わせ、濃い茶色に仕上げた。得來は電動バイクの充電基地に活用することも検討しており、環境

「待ちではなく積極的に出ていく。売上高に占める自社製品の割合を2割から早急に8割に高めたい」と攻めの姿勢は三栄製作所の山岸正勝社長。強みは大型板金製品を設計から加工、溶接、塗装まで一貫生産できる技術と設備で短納期を実現した点だ。

「待ちではなく積極的に出ていく。売上高に占める自社製品の割合を2割から早急に8割に高めたい」と攻めの姿勢は三栄製作所の山岸正勝社長。強みは大型板金製品を設計から加工、溶接、塗装まで一貫生産できる技術と設備で短納期を実現した点だ。

この工場でも均一品質で生産できる仕組みを整えた。新しい事業柱 98年に転機が訪れる。川田の知人から電飾看板の販売を手伝ってほしいとの依頼があり、電飾看板の販売を開始した。全くの異分野への参入だった。

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

FKK

2

苦戦しつつも FKKが創業以来、取り組んできたPH(プラグ・ヒーター)事業だが、決して順風満帆だったわけではない。第1次、第2次オイルショックで主要納入先の一つである石油給湯機器市場がダメージを受けるなど、売り上げはしばしば減少した。「従業員にポー

スを半分しか払えなかったこともある」と、社長の川田源二郎は振り返る。苦戦しつつも市場占有率を伸ばしてこられた理由を、川田は「顧客への対応力が評価されたため」と分析する。「納期、価格、品質面で顧客からの要望に応えるよう、とにかく精いっぱいやってきた」と自負する。納品トラブルが発生した時に顧客の生産現場近くまで行って作業し、生産に間に合わせたことも一度や二度ではない。常に全力で対応してきた。

90年ごろには、品質管理体制の基礎を築いた。一般家庭で使われる点火プラグ。品質にバラつきがあったら、直ちに事故につながる。高度な品質管理が求められる。品質管理体制を整えた。

「パートさんは入れ替わりが激しいし、どんな人でも同じ品質のものを生産できる仕組み作りが必要。そのため、こうした品質管理方法を確立した。たれでも、ど



品質管理の鍵を握る治工具

田が社長に就任した。富士工業(現FKK)の当時の年商は3億円程度。就任時には「年間目標程度の売り上げを目指したい」という夢を描いた。その夢に向け、がむしゃらに仕事へ打ち込んだ。88年には2カ所目の製造拠点を、福知山工場(京都府福知山市)を開設。石油機器向け点火

この工場でも均一品質で生産できる仕組みを整えた。新しい事業柱 98年に転機が訪れる。川田の知人から電飾看板の販売を手伝ってほしいとの依頼があり、電飾看板の販売を開始した。全くの異分野への参入だった。

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

顧客の要望に全力で対応



顧客の要望に全力で対応してきた。85年には父に代わり、川

田が社長に就任した。富士工業(現FKK)の当時の年商は3億円程度。就任時には「年間目標程度の売り上げを目指したい」という夢を描いた。その夢に向け、がむしゃらに仕事へ打ち込んだ。88年には2カ所目の製造拠点を、福知山工場(京都府福知山市)を開設。石油機器向け点火

この工場でも均一品質で生産できる仕組みを整えた。新しい事業柱 98年に転機が訪れる。川田の知人から電飾看板の販売を手伝ってほしいとの依頼があり、電飾看板の販売を開始した。全くの異分野への参入だった。

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

ちよと訪問

「待ちではなく積極的に出ていく。売上高に占める自社製品の割合を2割から早急に8割に高めたい」と攻めの姿勢は三栄製作所の山岸正勝社長。強みは大型板金製品を設計から加工、溶接、塗装まで一貫生産できる技術と設備で短納期を実現した点だ。

三栄製作所

自社製品を3割に



山岸社長 会の活力朝礼を取り入れて意欲が向上した。創業時から「1」(2010年5月期) 社員育成は「倫理法人」(新橋) 設立87年(昭62)7

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)

私書責

◆運転資金に1億円 ロケット石(福岡県飯塚市、0948・43・0756) 福岡銀行と福岡県信用保証協会の共同保証付き私書責1億円を発行した。調達資金は運転資金に充てる。償還期間は7年。同社は洗剤、化粧品メーカー。

わが社のモットー

◎高い技術、廉価で 上商・技術レベルの高いモノを使いやすい価格でモノを届ける。屋根や内装クロス(壁紙)の製造・販売などを行う。自社開発の壁紙「エアビュア」も、その性能が優れている。大手住宅メーカーの4月からの新商品に採用された。有害物質や悪臭を吸い寄せ、吸着・分解する。壁紙に吸放湿・吸着性能を持つゼオライトと、光触媒の作用を働かせる酸化チタンを組み入れた。(大阪) 市西区、上見利夫社長、06・65333・023

テラス

▽「ニア世代は起業して経済を引っ張るべきだ」と力説するのは、小平アインエイツ(東京都武蔵野市)社長の小平高敏さん。ベンチャー企業を興し、航空画像を使った防災システムを開発する。▽「子供が自立したニア世代は経済的にもリ



小平さん

スクが低い。「定年後も大企業にぶら下がっていいのは知識や経験をフル活用できる貴重な時間をみすみす逃す」という。

「60歳を超えても必要に迫られれば新しい技能も身に付く」と自力で特許を取得するほどの勢い。米国ほどのベンチャー投資環境のない日本が、補助金制度を使えばチャンスはあると挑戦を続ける。(立川)